

**プロセッコ DOC 保護協会主催
イタリア大使館貿易促進部主催協力
「大阪プロセッコ DOC ストリート」イベントをプロデュース**

**2025 年 5 月 30 日から 3 日間、道頓堀に特設ドリンク&フードブースが出現
プロセッコ DOC 日本向けプロモーションとして大阪名物とコラボレーション**

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）と連結子会社でマーケティングに関するコミュニケーションデザイン事業を展開する株式会社 Qoil（読み：コイル、本社：東京都港区、代表取締役社長：山下 紘史、以下「Qoil」）は、プロセッコ DOC 保護協会（イタリア・トレヴィーゾ市）主催、イタリア大使館貿易促進部主催協力となる特設イベント「大阪プロセッコ DOC ストリート」をプロデュースしたことをお知らせします。



「大阪プロセッコ DOC ストリート」について

「大阪プロセッコ DOC ストリート」はイタリアが誇るスパークリングワイン「プロセッコ DOC」と一般消費者との接点を創出するイベントで、2025 年 5 月 30 日から 6 月 1 日までの 3 日間、大阪・道頓堀の名所「とんぼりリバーウォーク」グリコ看板前にて開催されます。

年間約 6 億 6 千万本生産される「プロセッコ DOC」は、そのうち 80%以上が海外に輸出されています。フルーティーでフレッシュな味わいから、そのままでも、またカクテルとしても楽しみ、世界中で高い評価を得ています。期間中は全 29 のワイナリーから、日によって異なる「プロセッコ DOC」をお出しするほか、カンパリ・ジャパンとのコラボレーションによるミクソロロジーカクテル※1 もご提供します。

※1) フルーツや野菜、ハーブなどの素材や科学的手法を自由に取り入れて創られるカクテル

ご支援内容について

アイリッジと Qoil では、全体企画から「プロセッコ DOC」と合わせるフードメニューの選定、イベントの実施運営までご支援しています。フードメニューは「プロセッコ DOC」の魅力を引き出し、かつブースで気軽につまみやすいフードとして、フリットやゼッポリーネといったイタリアの軽食のほか、大阪名物のイカ焼きや串揚げなどの料理をセレクト。かつて西日本で最もイタリアワインの生産者が訪問する店として知られたイタリア料理店「LA VINERIA BRAVURA」を運営し、現在はイタリアの食とワイン文化のコーディネーターとして活躍

する井口 卓氏と、ワインの国際資格 WSET3（Wine & Spirit Education Trust Level 3）等を保有する Qoil の神林 京子が担当しました。

「大阪プロセッコ DOC ストリート」ではグラス 1 杯 500 円または 800 円、さらに 2 種類セットでは 1,100 円と、通常の飲食店で楽しむよりぐっとお得に「プロセッコ DOC」をお楽しみいただけます。また、気に入った銘柄はボトルで購入しご自宅で楽しんでいただくこともできます。ぜひ気軽にお立ち寄りください。

イベント概要

イベント名	大阪プロセッコ DOC ストリート
開催期間	2025 年 5 月 30 日（金）～6 月 1 日（日）計 3 日間
開催場所	とんぼりリバーウォーク（戎橋グリコ看板付近）
営業時間	5 月 30 日（金）：12:00～21:00（9 時間） 5 月 31 日（土）、6 月 1 日（日）：11:00～20:00（9 時間）
主催	プロセッコ DOC 保護協会
主催協力	イタリア大使館 貿易促進部
協賛	CAMPARI JAPAN 株式会社

プロジェクトメンバー

プロデューサー：青木 健司（アイリッジ）

全体統括：末廣 理史、三田 香織、神林 京子（Qoil）

ワイン・フード手配：井口 卓（ブラヴーラ）、神林 京子（Qoil）

施工・装飾・運営統括：株式会社レイ

株式会社 Qoil (<https://www.qoil.co.jp/>)

その意思に、火を灯す。Marketing & Creative Company

わたしたち Qoil は、考える、つくる、実施する。コミュニケーションの全フェーズで伴走できるマーケティングパートナーです。ロジックとアイデア、そしてクリエイティブを化学反応させることで、社会や企業のボトルネックを紐解き、戦略策定から企画立案・実行・改善まで支援し、ビジネスゴールへと導きます。オフラインからオンラインまで、双方の利点を活かし融合させた最適なコミュニケーションを強みとしています。

※株式会社デジタルガレージ マーケティングテクノロジーセグメント ビジネスデザインカンパニーを前身とし、会社分割により 2018 年 6 月に株式会社 DG マーケティングデザインとして新設、2021 年 4 月、株式会社 Qoil へ社名変更。2023 年 3 月、アイリッジ 100%子会社化。

株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

アプリビジネス支援では OMO*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の 1 億超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APBOX」が主力プロダクトです。

*Online Merges with Offline：オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社の Qoil と連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。